

保護者からの事業所評価の集計結果  
(児童発達支援)

公表：令和4年3月

保護者への配布数 30  
回答数 24  
割合 80%

事業所：福津子ども発達センター・さくら館

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見、その他	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	24	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切ですか	23	1	0	・専門性(子どもの目線に合わせた対応でなく、頭ごなしな対応をしていた)	特別な支援を要する子どもたちを預かる立場として、より研鑽を積んでいきたいと思えます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置等の配慮が適切になされていますか	23	1	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか	24	0	0		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*1が作成されていますか	24	0	0		
	6 児童発達支援計画は、子どもに必要な支援が包括的に検討され、具体的な支援内容が設定されていますか	23	1	0	・計画に書かれている内容と、実際の対応の違いが大きい。また、職員間の連携がうまくいっていない印象を受ける。	・アセスメントの段階で、保護者・本人の要望をより正確に聴き取り、計画に反映できるようにしていきます。 ・職員間の連携については、ご指摘を踏まえ、情報伝達の漏れがなくなるよう、ノートを活用するなどの工夫を行います。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか	23	0	1		
	8 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されていますか	24	0	0		
保護者への 説明等	9 契約時には、契約内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	24	0	0		
	10 児童発達支援ガイドライン*3に基づき作成された「児童発達支援計画」について、支援内容の説明がなされましたか	23	1	0	・記憶に残っていない。	
	11 障害特性に応じた具体的な対応を学ぶ場が設定されていますか	21	2	1	・職員の専門性が低く、その日のその日をそつなく過ごすことに追われている印象。 ・ことば数が少ないですがことばを学ぶ時間、時期を早めて増やしてほしい。	・研修制度や日々の療育を見直し、専門性を磨いていきます。 ・ことばの相談については、個別に対応していきます。提供できるサービスに合わない場合は、別の事業所等の紹介も検討いたします。
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	22	2	0	・別の曜日に子供を連れていくと、別の職員が対応するが、元の曜日の職員から連絡が伝わっていないことがあった。	・職員間の引継ぎ・連絡については、方法を再検討し、極力漏れがないようにしていきます。
	13 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	22	2	0	・コロナ渦だから	・より活発で有意義な活動ができるようにします。
	14 父母の会の活動の支援や、行事の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	19	3	2		
	15 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	22	1	1	・他の保護者からの質問、相談に対してさくら館からはほかの施設の紹介はなく、保護者の会話を促すのみ。知識がないだけでなく調べたり詳しい職員を連れてくるなどの対応もなく、不安や不信感がつのった。	・経験の浅い職員へのサポート体制を強化します。また、職員の全体的な知識の向上に努めます。
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	24	0	0		
	17 定期的なお便りやホームページ等で活動概要、行事予定を保護者に対して発信されていますか	23	0	0		
	18 業務に関する自己評価の結果は子どもや保護者に対して発信されていますか (ホームページや掲示板等で開示しています。)	21	1	0		
19 個人情報の取扱いに十分注意されていますか	24	0	0			
非常時等の 対応	20 緊急時対応、防犯、感染症対応等について保護者への説明がなされていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	24	0	0		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	23	1	0		
満足度	22 子どもはいきいきと通えていますか	23	1	0	・行くまで素直に応じない。時間がたつと準備するので行く意は見られます。	・楽しい通園になるよう、さらに工夫していきます。
	23 事業所の支援に満足していますか	23	1	0	・支援計画書を参考に成長が見られるととても嬉しいです。助言を聞いて少しずつですがあせらず進んでいきたいです。 ・現状は上記の通り。今後の更なる発展に期待。	

\*1 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。

\*2 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて、柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*3 個別支援計画の『項目』の欄は、ガイドラインに沿ったものになっています。